

【新プラン】Gemini経由の「社内情報漏洩」を防ぐ！Googleドライブの共有を自動統制するDriveChecker「内部共有管理プラン」正式リリース

The advertisement is a horizontal banner divided into three colored vertical sections: pink on the left, yellow in the center, and blue on the right. At the top center, a black bar contains the text 'Google ドライブ™ のセキュリティ管理サービス'. The pink section features the text '発見が \かんたん/' (Discovery is so easy). The yellow section features '使い方が \かんたん/' (Usage is so easy). The blue section features 'セキュリティ対策が \かんたん/' (Security measures are so easy). In the center, three pig puppets are shown: one holding a magnifying glass, one holding a smartphone, and one holding a laptop. A blue banner across the puppets reads '導入も運用も トン でもなく簡単' (Introduction and operation are also simple, not even a ton). At the bottom, large text reads '月額 300円でずーっと安心！' (Monthly 300 yen, always安心!).

DriveChecker株式会社(本社:大阪府大阪市、以下 当社)は、Googleドライブの共有管理ツール「DriveChecker」において、社内間の共有設定を自動で統制する新プラン「内部共有管理プラン」の提供を、2026年10月1日より開始しました。2026年9月に提供予定を発表していた本プランを、正式にお申し込みいただけます。

これまでDriveCheckerは、社外への情報流出を防ぐ「外部共有管理」に特化してきました。しかし、Geminiをはじめとする生成AIの業務活用が急速に広がる中、「社外に公開していないのに、社内のAI活用によって情報が漏れる」という新たなリスクへの対応が求められています。新プランは、この“見えない権限リスク”を自動で可視化・是正し、情報システム部門の管理コストを大幅に削減します。

■ 背景: Geminiの登場で、「閲覧権限」そのものが漏洩経路に

Googleドライブ上のファイル共有では、これまでも「共有ドライブのメンバーを絞る」「見せる必要のない相手にはURLを展開しない」といった対策が取られてきました。しかし、こうした対策は「URLを知らなければ、実質見つからない・見られない」という前提の上に成り立つものです。

GeminiのようなAIとGoogleドライブが連携すると、この前提が崩れます。ユーザーが「閲覧者」以上の権限さえ持っていれば、AIはその情報を検索・要約・回答の材料として自動的に引き出せるためです。これまで手作業で探す必要があった社内データにも、AIを使えば一瞬で到達できてしまいます。

権限が整理されないままGeminiを導入すると、一般社員の何気ない質問に対し、本来閲覧すべきでない「人事評価データ」や「経営層の極秘情報」がAIの回答として出力される——という重大インシデントのリスクが現実のものとなります。「社外への共有は管理しているが、社内共有までは意識していなかった」という企業は少なくありません。AI活用が本格化する今こそ、社内の権限整理は急務の経営課題です。

■ 新プランの特徴：ポリシーさえ決めれば、あとは“自動でお掃除”

「内部共有管理プラン」は、管理者が一度アクセスポリシーを設計すれば、以降の運用をシステムが自動で維持し続ける「強制統制型」の仕組みを採用しています。

自動化で うっかりを防ぐ

設定やルールで自動化することで、ミス・見落とし・対応漏れを構造から防ぎます。



人の手に頼る運用では限界がある

- × 共有設定のミス
「リンクを知っている全員」に誤って公開してしまう
- × 共有解除のし忘れ
一時的な共有を戻し忘れ、危険な状態が残り続ける
- × 退職者の権限放置
アカウント整理が追いつかず、権限が残ったまま
- × 確認の限界
ファイルが増えすぎて、誰も全体を把握できない



Drive Checker なら システムが自動で守る

- 危険な共有を自動検知
人が探さなくても、リスクのある共有を自動で発見
- ルール違反を自動是正
定めたルールから外れた共有を自動で元に戻す
- 退職・異動を自動反映
人事情報に連動して権限を自動で付与・剥奪
- AIが最適なルールを提案
AI がサンプリング分析によりお客様に合わせた推奨ポリシー案を提示

1. AIが推奨ポリシーを提案、導入初日からつまづかない

自社の共有実態をゼロから棚卸するのは大きな負担です。本プランでは、AIが顧客環境のファイル共有状況をサンプリング分析し、その企業に合った「推奨ポリシー案」を自動で提示します。適用前には、どのユーザー・ファイルが影響を受けるかを事前にシミュレーションできるため、安心してポリシー設計・運用開始に踏み出せます。



ルールは一度決めるだけ

あとはシステムが自動で守り続ける

「ルールを守る」を現場の善意に頼りません。
逸脱した共有はシステムが自動で検知し、正しい状態へ戻し続けます。

- ☑ 管理者が定めたアクセスルールを**組織全体へ自動適用**
- ☑ ルールから外れた個別共有をシステムが**自動で検知・取り消し**
- ☑ システム導入前の**手動権限**もルール適用時に自動で一括整理
- ☑ **違反時の対応**を自動で実行※
- ☑ **AIがアクセス権の整理**をサポート

※違反時の対応は解除・有効期限付与・承認フロー移働・アラート通知のみから選択可能

2. 人事異動はCSVを上げるだけ、権限更新はシステムにお任せ

一度ポリシーを設定すれば、その後は人事異動情報のCSVをアップロードするだけで、異動・退職に伴う共有設定の見直しをシステムが自動で反映します。これまで担当者が個別に行っていた権限の付け外し作業がなくなり、情報システム部門の運用コストを大幅に圧縮します。



**退職・異動などの
人事情報に連動して
アクセス権をシステムが
自動更新**

組織変更のたびに発生する権限の手作業をなくします。付け忘れ・消し忘れが、そもそも起こらない仕組みです。

- ☑ 人事データ（CSV）をもとに**権限の付与・剥奪を自動実行**※
- ☑ **退職者・異動者**のアクセス権を即日で自動整理
- ☑ ブラックボックス化しがちなマイドライブ内の**オーナー権限**を自動で統一

※反映前に影響範囲を自動でプレビュー・シミュレーション
※変更履歴をログで自動記録し、監査の証跡として活用することも可能

3. ルール違反の共有は自動検知・自動是正

社員が個別にファイルへアクセス権を追加するなど、ポリシーから逸脱した共有が発生した場合も、システムが自動で検知し是正します。「即時共有解除」「有効期限付きへの自動変換」「アラート通知」の3パターンから、自社の運用フェーズに合わせた対応方法を選択できます。業務上どうしても必要な例外的共有は、申請・承認を経て専用の「例外ポリシー」で個別に対応できます。

■ 提供概要

プラン名 : DriveChecker内部共有管理プラン

提供開始日 : 2026年10月1日(木)

契約形態 : 内部共有管理プラン単体・外部共有管理プランとの併用どちらも可能

料金 : 1ユーザー月額330円(税込)～

資料請求 : <https://bit.ly/4rKk1Mz>

無料WEBミーティング : <https://calendar.app.google/FaRHSeSDN7xgoU1AA>

Geminiの導入を検討中、またはすでに利用中で社内の権限整理に課題をお持ちの企業様、社外宛の共有は制御しているが社内間の共有は管理できていないとお困りの方、無料WEBミーティングにてお気軽にご相談ください。

■ DriveChecker(ドライブチェッカー)について

DriveCheckerは、Googleドライブの共有状況を可視化・自動統制するクラウド型管理ツールです。危険な外部共有の検知・解除から、フリーメールへの共有禁止、共有申請フローの構築まで、Google Workspace標準機能だけでは対応しきれない共有管理を幅広くカバーします。導入企業のご契約ユーザー数は3万人以上(2026年10月時点)。実ファイルのデータをシステム側で保持しない設計により、安心してご利用いただけます。

Webサイト : <https://drivechecker.co.jp/>

無料WEBミーティング予約 : <https://calendar.app.google/FaRHSeSDN7xgoU1AA>

■ 会社概要

社名 : DriveChecker株式会社

所在地 : 大阪府大阪市西区新町1丁目5-7 四ツ橋ビルディング3階

お問い合わせ : support@drivechecker.co.jp